



子どもの生活で一番大切な遊びを
大事にしている幼稚園
心も体も大きく育っている



自分の好きなことを
時間を気にせず夢中になって
できる



思いやり、生きる力…子どもにとって
大切な力は遊びを通してこそ育まれる



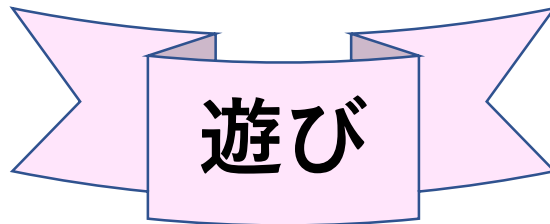
大人から与えられたことや指示されたことをするのではなく
自分の好きな遊びを自分で見つけ出し、中断されることなく
全力で遊びこめる貴重な幼稚園



たくさん遊んでたくさん人と関わって、
これからの人生を歩いていくうえで大事となる
根っこの部分を育むことができる



遊びの中で必要な
全てを身につける
ことができる



遊びの中で
自然に文字を
覚えていた



『作ってみたい！』が形になった喜びと、自分で作った
達成感を味わうことができ、また次の『作ってみたい！』
という意欲に繋がっていくとを感じる



身の回りにある空き箱を使って
自分で作りたいものを作り上げよう
とする意欲が育っている



やってみたい気持ちから
はさみを使ったり、
字を書いたり、自ら挑戦する
ので吸収が早い




自分でおもちゃを作り、どんどん
改造して夢中になって遊んでいる





自宅では経験できない絵の具を使ったダイナミックな遊びが体験できる





友達と試行錯誤しながら企画して準備して、お客さん
を招いて開店する...そんな壮大な一連の流れを遊
びの中で経験できることが本当に素晴らしいと思う


 大学の広い敷地やグラウン
も利用できる


 自然豊かな環境の中で四季折々の
植物を見たり触れたり、季節を肌
で感じられることが良い


 駐車場・駐輪場も十分あるので
送迎が混まない


 正門に守衛室があり、警備も
しっかりしているので安心して
子どもを預けることができる

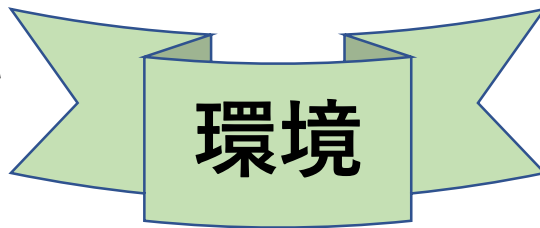
 怪我や病気をしたときに、すぐ
診てくれる看護師さんが大学に
常駐していること


 大学との連携による恩恵がある
(大学教員による子育て支援講演会
“はらっぱ”等)


 図書館利用ができることがありがたい
絵本や幼児教育に関する本も借りられる


 園庭が広く、
陽当たりが良い


 保育室・トイレ
がきれい





 好きな遊びに熱中できる環境がある

 小さな山もあり、体が十分に動かせる
環境で体力がついた

 緑が多く自然豊かな環境で色々
な経験ができるところがとても素敵

 園庭で野菜を育て生長を楽しんだり、
実際に食べることもでき、
素晴らしい体験ができる

 自然あふれる中で
花を使った色水や、
ダイナミックなどろんこ遊びもできる

 雨でも室内でのびのびと体を動かして
遊べるスペースがある

♥ 子どもの発見や思いを先生がしっかり受け止めてくれる

♥ 無理強いせず、子どもの思いを大切にしてくれる

♥ 子どものありのままの姿を受け止め温かく見守ってくれる

♥ 一人ひとりのよいところを必ず見つけてくれる

♥ 子どもが主体的に過ごし、自然と成長していくのを見守ってくれる

♥ 子どもの話をきちんと聞いてくれて、子どもがわかるように話をしてくれたり優しく受け止めてくれる

♥ 自分のペースで良いと見守ってくれる



♥ 待つことの大切さを教えてくれた

♥ 子どもたちの『遊びたい!』という気持ちを尊重しながら相手を思いやる気持ちまで育ててくれる

♥ 子どもの今を大切に、子どもの力を信じて10年後20年後、その先の“生きる力”を育ててくれる

<職員の連携>

♥ 職員間の雰囲気良く、園内が穏やかな雰囲気である

♥ 親子でゆっくり小学校に上がる準備ができた

♥ 園の教育理念が共有されている

♥ 保護者の心配な気持ちに寄り添い、支えてくれる

♥ 先生が同じ思いでいるので、安心して子どもを預けられる

♥ 子育ての悩み・相談を親身になって一緒に考えてくれる

♥ 保育レベルが高い

♥ 若手からベテランまでバランスが取れ保育の質が高い

♥ 集団生活ならではの葛藤も上手に支えてくれ乗り越えられた

『作ってみたい!』その思いを形にし、達成感を得ると同時に、更なる工夫や意欲に繋がっていると感じる

友達と協力すること、自ら考えて行動することを学んでいる

「好きこそ物の上手なれ」子どもが自発的に頭と体をフル回転させて学び成長できる

子どもの興味や関心や好奇心を伸ばしてくれる

この幼稚園では「目に見えない力」を大切に育ててくれる

自由だからこそ、一人ひとりの子どもの行動には必ず「自分で考える」という行動が入ってくる

遊びに没頭できる環境で、集中力が養われた



達成力
挑戦力
想像力
考える力
工夫する力
を自然に
習得している

人間としての土台をしっかりと作ることができる

小さいころから楽しいことが見つけられ、遊びをめいっぱい楽しんだ子は自分の人生を充実させ、幸せで楽しいものにできる!
幼稚園での経験がその土台になっている。

たくさんの遊びを通して『自分ではできる!』と思える体験ができています

好きな電車遊びや虫捕りを思いきり集中して遊んだことで、今でも好きな勉強やゲームに対しても夢中になって取り組んでいる

自分でやりたいことや好きな遊びを考え出し、その発想を形にして、そして最後までやり遂げる集中力は十文字幼稚園だからこそ身についた力だと思う

子どもの積極性や自信に繋がりに、友達とのコミュニケーション能力があがる

“自分で考えて自分で決めて切り開く”大人になってから求められることの基礎の部分大切にしている

★ 友達と試行錯誤しながら遊びを企画し、準備を進め、クラスや学年を超えて友達を招待し、開店するまでの一連の流れを遊びの中で経験することができる

★ 他学年と遊ぶことで、刺激を受けながら遊びを考え、成長できる

★ 年少・年中・年長が一緒になって遊べる環境があるので遊びの幅が広がっている



★ 友達とのもめ事やケンカを無理に止めず、考える機会を作ってくれるので、友達との関わりを早くから学べる

★ クラス替えがないので、友達と深く付き合うことができる

★ 友達との関わり方について考えたり、悩む機会がある。これは友達と存分に関わり合いながら毎日を過ごす“自由保育”だからこそ生まれる悩みだと思う

★ 好きな席に座ったり、好きな友達と遊んだり、好きな遊びをする中で、友達と思いがすれ違ってしまったたり、自分の思いが叶わないことも。そんな中で“自分と友達の心は違うんだ”ということに気が付き、人間としてまたひとつ逞しくなり、友達とも良い関係を築けるようになる

- 子どもが楽しめるような、成長段階にあった行事内容で、子どもが持てる力を十分に発揮できる
- おゆうぎ会等やらなければいけない活動というのがないので、子どもへの負担がない
- 保護者が見て楽しむための行事や子どもがやらされている感のある行事ではなく、子どもたちが心から楽しめる、子どもたちのための行事ばかりなのが良い



- その子その子の特性を引き出してくれる
- ひとりひとりの子どもをよく見て大切にしてくれる
- 工作や製作では子どもそれぞれの“個”を大切にしてくれる
- 幼稚園が大好きで毎日いきいきと登園「行きたくない！」と言うこともない
- 子どもたちの好きなこと・やってみたいことを思う存分できたり、自分で工夫したり、考えることの楽しさを覚えた様子
- 強制されることなく自分のやりたいことを思う存分できる所が子どもに合っている
- やらされている感がなく、無理強いもされず、日々の遊びから子どもの成長を自然に感じることができる

自ら進んで考えて行動することができ、下級生に対しても優しく声をかけたり、助けたりする子に成長した

幼稚園時代に“大人しい” “できない”という劣等感を植え付けられることなく、温かくサポートしてもらったことで小学校でもしっかり過ごすことができています

工作・絵とともに十文字で培った力なのか、図工が得意な子になった

必要なものがあればいちから作ったり“自分で生み出し突き詰める力”がある

自分を持っている子が多く、周りに左右されない子に育っている



楽しいことやわくわくすることを考えるのが得意な子になった

勉強への新鮮さがある

卒園児の姿から

積極性がクラスでピカイチ！何でも発言し何でも挑戦し自分を信じる力がとても強い子になった

ひらがな等のカリキュラムはないが、友達との手紙のやりとり等で自然と文字に興味を持ち、小学校に入ってから勉強で苦労することはなかった

先輩ママから「十文字の子は4年生くらいからグンと伸びるよ！」と言われていたが、その通りだと実感している

学校の課題に対しても、様々なアイデアを出すことができる

それぞれの才能を自由に伸ばし日々を楽しんでいる

集中力があり、考えもユニーク、自分の事をしっかりわかっている、と担任の先生から言われた

自分の“大好き”を知っている

“良い・悪い” “できた・できなかった”と結果だけを気にするのではなく、『ここを頑張った！』と自信が持てたり、『どうしたらできるようになるかな？』と考え、工夫する姿が見られる

何年たっても「先生に会いたいな。幼稚園の3年間は楽しかったな～」と子どもが言う